

# 世界希少・難治性疾患の日

## 世界希少・難治性疾患の日、Rare Disease Dayとは？

希少・難治性疾患に苦しむ人は世界中にいます。  
患者数が少なかったり、病気のメカニズムが複雑なため、  
治療薬・診断方法の研究開発がほとんど進んでいない例もあります。  
Rare Disease Day (世界希少・難治性疾患の日、以下RDD)は、  
より良い診断や治療による希少・難治性疾患の患者さんの生活の  
質の向上を目指して、スウェーデンで2008年から始まった活動です。  
日本でもその趣旨に賛同し、2010年から2月最終日にイベントを開催しています。

## RDD日本開催事務局の役割

希少・難治性疾患患者やそのご家族と、一般社会をつなぐきっかけの場を提供しています。

患者のみでなく相互に  
情報発信する場

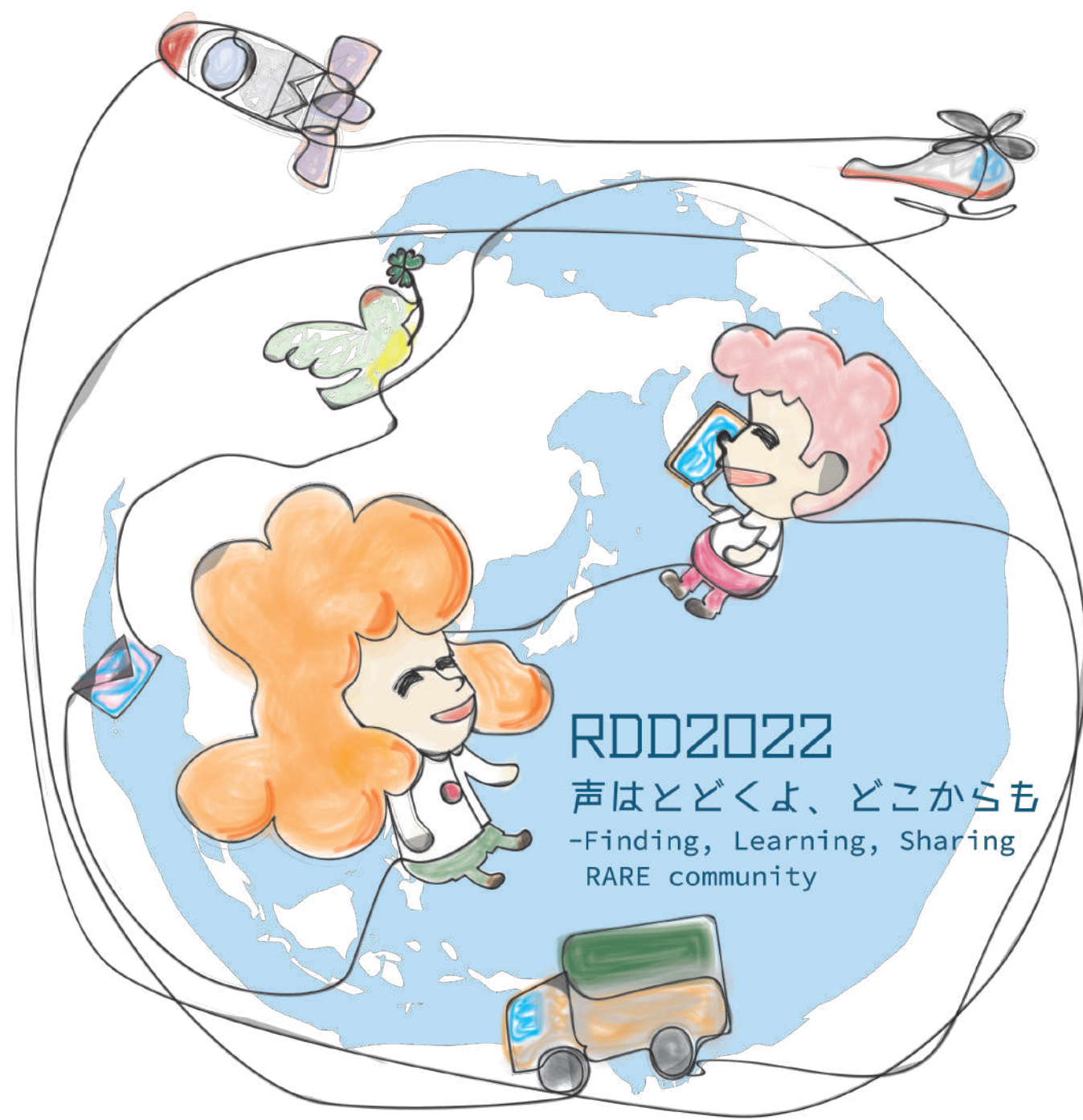
国際連携



共通理解の拡大

全ての関係者による  
社会意識向上の場

## RDD2022について



テーマ

声はとどくよ、どこからも  
-Finding, Learning, Sharing  
RARE community

コロナ禍での延期イベントも含め、国内で予定されていたRDD2022企画が終わったのは7月末。会場でのリアル開催やオンラインなど、工夫を凝らしたRDD2022となりました。

INFO >>RDD Japan公式テーマ曲が完成!! >>第4回RDD写真コンテストが開催!! >>公式寄付グッズにデニムトート、ハンドタオル、マスクングテープ、ゴルフマーカーが新登場!!

### RDD Tokyo 公式YouTube オンライン開催!



2月28日当日、RDD Tokyo を公式YouTubeチャンネルでLIVE配信しました。東京タワーでの展示も行い、オンラインとのハイブリッド開催となりました。

### 東京タワーをRDDカラーにライトアップ!



ライトアップの空撮動画は公式チャンネルのダイジェスト動画からご覧いただけます!



病名大パネルがホールに登場。その大きさは縦2265mm×横4485mm×8面!!

指定難病・小児慢性特定疾病を小分類まで網羅した病名大パネル展示

RDD2022の様子は  
こちらをチェック

Rare Disease Day JAPAN 2022  
<https://rddjapan.info/2022/>

